

令和2年8月～9月、アイルランガ大学熱帯病研究所（ITD）にてBSL-3ラボのビデオ講習会を開催しました。

神戸大学-インドネシア拠点はインドネシアでの感染症研究の中心として活動しています。COVID-19発生に際しても、常駐研究者が現地の研究者や医療従事者らと協力してRT-PCR検査系を立ち上げ、インドネシアにおけるCOVID-19検査、研究機関の一つとしての大きな役割を担っています。実際にPCR検査、研究に関わる者、バイオセーフティーについてより深い知識を身に付ける必要を感じている研究者及び学生等からの要望に応じて、BSL-3ラボのビデオ講習会を開催しました（参加者11名、内J-GRID関係2名）。参加者の方々には、バイオセーフティーについて認識を新たにし、今後の検査、研究活動に活かされることを望みます。

